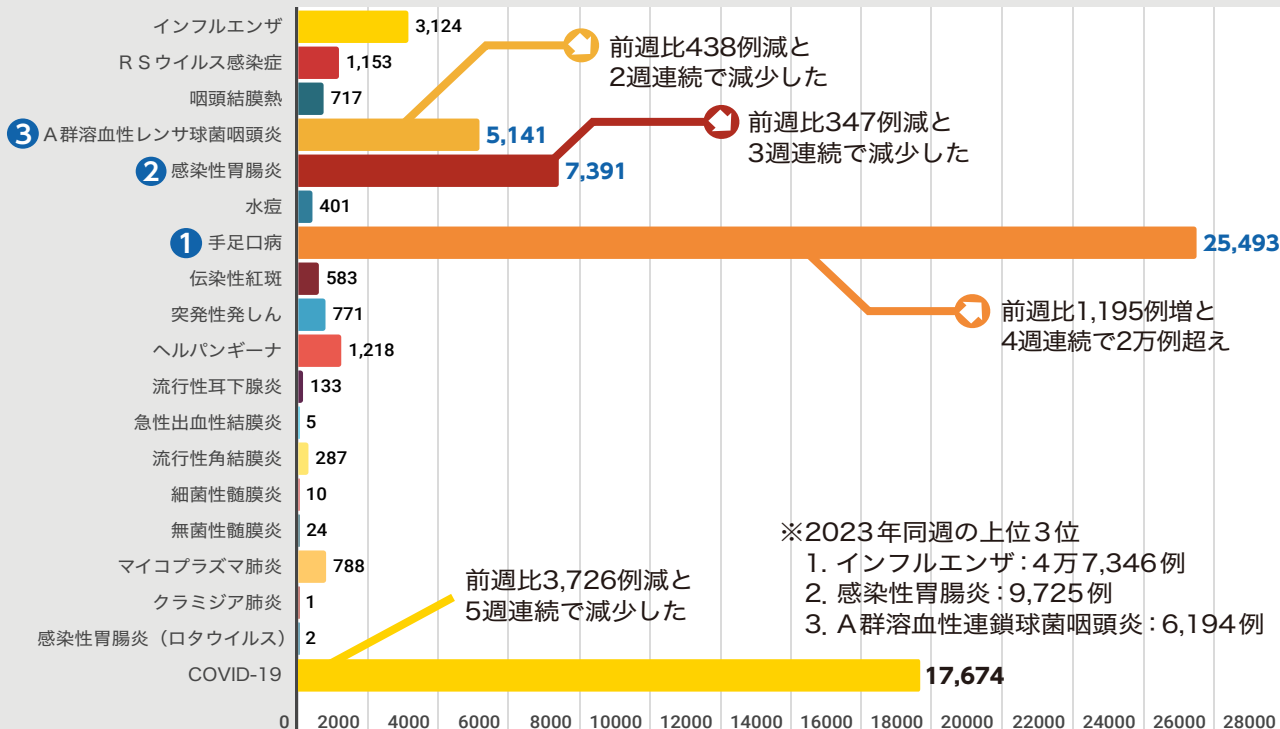




国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

マイコプラズマ肺炎の増加続く、コロナは減少

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



(国立感染症研究所のデータを基に編集部作成)

① 手足口病

報告数

1. 神奈川県: 2,500例
2. 東京都: 2,363例
3. 埼玉県: 1,703例

定点当たりの報告数(8.12)

- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|-----------------|
| 1. 愛媛県: 23.19 | 4. 山形県: 17.64 | 7. 長野県: 12.09 | 10. 神奈川県: 10.78 |
| 2. 富山県: 21.38 | 5. 福島県: 15.10 | 8. 香川県: 11.50 | 11. 埼玉県: 10.38 |
| 3. 宮城県: 19.29 | 6. 石川県: 12.24 | 9. 島根県: 11.18 | 12. 静岡県: 10.35 |

※その他、25都府県が警報基準値(5.00)超え

② 感染性胃腸炎

報告数

1. 東京都: 678例
2. 大阪府: 493例
3. 神奈川県: 439例

定点当たりの報告数(2.35)

- | | | | |
|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 1. 大分県: 7.25 | 4. 熊本県: 4.36 | 7. 徳島県: 3.61 | 10. 兵庫県: 3.26 |
| 2. 福井県: 4.52 | 5. 三重県: 4.02 | 8. 鹿児島県: 3.55 | 11. 福岡県: 3.03 |
| 3. 石川県: 4.45 | 6. 宮崎県: 3.92 | 9. 香川県: 3.46 | 12. 山梨県: 3.00 |

③ A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

1. 福岡県: 479例
2. 東京都: 351例
3. 埼玉県: 343例

定点当たりの報告数(1.64)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 福岡県: 3.99 | 4. 長崎県: 2.73 | 7. 愛媛県: 2.50 | 10. 北海道: 2.36 |
| 2. 鳥取県: 3.53 | 5. 熊本県: 2.62 | 8. 大分県: 2.44 | 11. 富山県: 2.14 |
| 3. 茨城県: 2.93 | 6. 宮崎県: 2.56 | 9. 千葉県: 2.37 | 12. 埼玉県: 2.09 |

今週の感染症動向

手足口病は4週連続で2万例を超え、定点当たりの報告数は37都府県で警報レベル(5.00)にある。

感染性胃腸炎は3週連続、A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は2週連続でそれぞれ減少した。

COVID-19は5週連続で減少し、2万例を割り込んだ。

マイコプラズマ肺炎は5週連続で増加し、過去5年間の平均に比べてかなり多く1999年の統計開始以来最多となっている。

定点当たりの報告数が多い地域は、福井県(5.33)、埼玉県(4.25)、岐阜県(3.40)、東京都(2.96)、愛知県(2.87)など。